

「1月21日付 スポニチ信州版」掲載

スポーツクラブとは、運営におけるマネジメント能力の向上などを目的とした「クラブマネジャーズセミナー」がこのほど、長野市内のホテルで行われた。一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟が主催し、県連盟加盟31クラブの指導者やマネジメント担当者ら約40人が参加した。

地域に根ざした経営や財務リスク、各地の事例など、2日間計12時間の講義。実例に即した分かりやすい内容に参加者からは「すぐにでも適用できるものがあり、実務的だった」などの感想が聞かれた。

Jリーガーはもとより、日本代表や世界へ進出する選手も輩出するなど、年々その存在意義を高めているクラブユース。一方、指導者確保や

財務・運営面の課題も多い。県連盟の桑野康夫会長は「Jリーグ、そして世界を目指す選手を育成できるよう県内のクラブを発展させていきたい」と話した。